

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2008-50737

(P2008-50737A)

(43) 公開日 平成20年3月6日(2008.3.6)

(51) Int.Cl.  
A42B 1/22 (2006.01)

F1  
A42B 1/22 C

テーマコード (参考)

審査請求 未請求 請求項の数 3 書面 (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願2006-256443 (P2006-256443)  
(22) 出願日 平成18年8月25日 (2006.8.25)

(71) 出願人 506217058  
村田 利典  
神奈川県相模原市相武台団地1丁目1番7  
-40号  
(72) 発明者 村田 利典  
神奈川県相模原市相武台団地1丁目1番7  
-40号

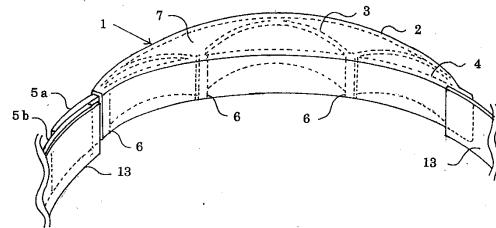
(54) 【発明の名称】 帽子サイズ調節補助具

(57) 【要約】

【課題】 本発明は、帽子を着用する人の頭囲に応じて、自由に帽子のサイズを調節することができる帽子サイズ調節補助具を提供する。

【解決手段】 帽子内縁下部ピン皮13に近似した巾の可撓性の帯状に形成された部材で構成され、外側に帽子内縁下部より帽子の形態を維持する形態維持板2と、中間部に複数のアーチを有する揚力部材3と、内側に一对の調節具を雄と雌に分けて一方を取り付けたサイズ調節具5aを有する調節部材4を重ね合わせ端部を固定し、保護カバー7に格納し、帽子内縁下部17に取り付ける。ピン皮13裏面に取り付けた他方のサイズ調節具5bとサイズ調節具5aによるサイズ調節時に調節部材4から発生した圧力により前記揚力部材3の複数のアーチが変形し、形状維持板2を内側より湾曲し帽子内縁下部17を内側より支持する帽子サイズ調節補助具である。

【選択図】 図1



## 【特許請求の範囲】

## 【請求項 1】

各部材は、帽子内縁下部ピン皮に近似した巾で可撓性の素材からなり、外側に帯状の形態維持板と、該形態維持板の内側の左右端部に連結された複数のアーチを有する揚力部材と、該複数のアーチのそれぞれのアーチ連結部とサイズ調節部側端部に各々設けられたガイド部と、前記揚力部材の内側にはサイズ調節具が連結されている調節部材と、帽子内縁下部へ取り付けするための取付機構により構成され、前記調節部材は揚力部材のガイド部に各々通過し、該揚力部材は連結部ガイド部間でアーチ状が変形し、該各頂点部で形態維持板を内側から湾曲させ支持するものであることを特徴とする帽子サイズ調節補助具。

## 【請求項 2】

一对のサイズ調節具の雄と雌の一方を前記調節部材の端部に、該サイズ調節具の他方を帽子内縁下部に取り付けられることを特徴とする請求項 1 記載の帽子サイズ調節補助具。

## 【請求項 3】

保護用カバーは、伸縮性の織布からなり前記サイズ調節機構部を覆う帯状のカバー状に形成され、前記調節部が露出可能な切開部と、前記サイズ調節機構部が収納され前記保護用カバーと共に帽子内縁下部に取り付けられることを特徴とする請求項 2 記載の帽子サイズ調節補助具。

## 【発明の詳細な説明】

## 【技術分野】

## 【0001】

本発明は、帽子を着用する人の頭部の大きさに応じて、自由に帽子のサイズを調節することができる帽子サイズ調節補助具に関するものである。

## 【背景技術】

## 【0002】

従来、ハット型の帽子は、いくつかのサイズの帽子が用意され愛用者は、自分に合ったサイズの帽子を探していた。また後部に切欠部を設けて調節具によりサイズの調節をおこなう帽子がある。愛用者は不便を感じていた、従ってこの課題に応じて今までも、いくつかの帽子のサイズの調節方法が提案されている。

## 【0003】

なお、本発明に関連する公知技術として、帽子本体内部に伸縮性ベルトや紐等を設けてサイズを調節するものがある。次の特許文献 2 を挙げることができる。

## 【0004】

【特許文献 1】特開 2003 - 221722 号広報

【特許文献 2】特開平 10 - 310927 号広報

## 【発明の開示】

## 【発明が解決しようとする課題】

## 【0005】

上述の如く、従来技術では愛用者が自分のサイズに合った帽子を探すのが不便であり、帽子を作製するには、いくつもの型を必要とするため同じ帽子でも細かくサイズの異なった種類を用意するのは、コストを高くする要因でもあった。また売り場においても、各サイズの帽子を用意しなくてはならず、品切れや陳列スペースに問題をかかえている。

## 【0006】

特許文献の構成にあつては、伸縮性ベルトを使用することにより自分に合ったサイズに調節ができず圧迫感を感じてしまい、伸縮性ベルトや紐等を使用することにより底部分に皺が生じてしまい、帽子のシルエットを維持しながらサイズの調節をするのが難しいものであった。

## 【課題を解決するための手段】

## 【0007】

上述の目的を達成する本発明の帽子サイズ調節補助具は、各部材は、帽子内縁下部ピン皮に近似した巾で可撓性の素材からなり、外側に帯状の形態維持板と、該形態維持板の内

10

20

30

40

50

側の左右端部に連結された複数のアーチを有する揚力部材と、該複数のアーチのそれぞれのアーチ連結部とサイズ調節部側端部に各々設けられたガイド部と、前記揚力部材の内側にはサイズ調節具が連結されている調節部材と、帽子内縁下部へ取り付けのための取付機構により構成され、前記調節部材は揚力部材のガイド部に各々通過し、該揚力部材は連結部ガイド部間でアーチ状が変形し、該各頂点部で形態維持板を内側から湾曲させ支持するものであることを特徴とする。

【 0 0 0 8 】

一对のサイズ調節具の雄と雌の一方を前記調節部材の端部に、該サイズ調節具の他方を帽子内縁下部に取り付けられる。また保護カバーは、伸縮性の織布からなり前記サイズ調節機構部を覆う帯状のカバー状に形成され、前記調節部が露出可能な切開部と、前記サイズ調節機構部が収納され前記保護用カバーと共に帽子内縁下部に取り付けられることを特徴とする。

10

【 発 明 の 効 果 】

【 0 0 0 9 】

以上説明したように本発明によれば、帽子本体の内径を変化させるものではなく、着用時以外でも帽子のシルエットを維持でき、一对の調節具を雄と雌に分けて一方をピン皮裏面に取り付けることによりサイズ調節具が直接目に触れなくなり共に調節具が直接頭部に接することもなくサイズの調節が可能である。また複数の揚力部材のアーチが形態維持板を内側よりしっかりと支えるため外観を自然に維持し、構造体も軽く、着用時にも違和感がなく帽子サイズを調節でき、カバーを設けることで構造体に頭髮が巻き込まれることなく、装着感も向上する。また構造が簡単なため安価且つ容易に装着でき、調節機能と蒸れ防止の機能を持った極めて有効な調整補助具である。

20

【 発 明 を 実 施 す る た め の 最 良 の 形 態 】

【 0 0 1 0 】

以下、本発明の実施の形態を図面に基づき詳細に説明する。

【 0 0 1 1 】

図 1 ~ 図 7 に示すように本体サイズ調節構造体 1 は、全体が円弧状に形成された可撓性の合成樹脂で形成された構造部と、伸縮性織布で形成されている保護カバー 7 により構成され、構造部を保護カバー 7 に格納し帽子内縁下部 17 に取り付けられる。

【 0 0 1 2 】

図 1 ~ 図 3 が示すように、各部材の長さについては、サイズ調節部 5 a、5 b の調節巾 0 のとき、調節部材 4 の両端部の縫着部 8 とサイズ調節具 5 a の露出部を除いた長さに等しい。但し揚力部材 3 は、若干のアーチを残した状態の長さで固定部 19, 22 に固定するのが好ましい。

30

【 0 0 1 3 】

図 1 ~ 図 3 に示すように、最も外側に位置する形態維持板 2 は、下端部に縫着部 10 を有している。また前記形態維持板 2 の端部固定部 19 は、揚力部材 3 と、調節部材 4 と共に固定され、他端部の固定部 22 は、形状維持板 2 と揚力部材 3 が固定されている。

【 0 0 1 4 】

図 2 が示すように、揚力部材 3 は、前記形状維持板 2 の内側に位置し中心部のアーチを最大とする複数のアーチと調節部材 4 を摺動可能にするコの字型のガイド部 6 を各アーチ連結部とサイズ調節具 5 a 側に有している。また前記アーチ部の各頂点部 9、9 a、9 b は、形態維持板 2 の内側に固定されている。

40

【 0 0 1 5 】

図 2、図 3 が示すように、調節部材 4 は、最も内側に位置し端部に既製のサイズ調節具の一方である雌側の係止孔 11 を有するサイズ調節具 5 a が連結され、前記ガイド部 6 を通過するようにサイズ調節具 5 a の他端部の固定部 19 で固定されている。また固定部 19 の端部に縫着部 8 を有し、縫着部 8 は縫着を容易にするため薄く形成されている。

【 0 0 1 6 】

図 4 が示すように、保護カバー 7 は、弾性の織布により形成され上部に揚力部材 3 の変

50

形を補助するための遊間部を有し、端部には、サイズ調節具 5 a を露出する開口部 2 0 を有している。

【0017】

図 3、図 5 が示すように、サイズ調節構造体 1 は、構造部を保護カバー 7 に格納され縫着部 8 に保護カバー 7 と共に帽子内縁下部ピン皮 1 3 裏面に縫着位置 1 4 で縫着されている。また他端部ピン皮 1 3 には、一对のサイズ調節具の一方で雄側の係止凸部 1 2 を有するサイズ調節具 5 b がピン皮 1 3 の裏面に縫着され、サイズ調節構造体 1 より露出している他方の雌側係止孔 1 1 を有するサイズ調節具 5 a によりサイズの調節を可能にしている。

【0018】

図 3、図 6、図 7 が示すように、サイズ調節構造体 1 は、帽子本体 1 8 の内縁下部に縫着位置 1 5 に形態維持板 2 の縫着部 1 0 と保護カバー 7 と共に縫着されている。またサイズ調節具 5 b は、ピン皮 1 3 の裏面に縫着位置 1 6, 2 1 に縫着され取り付けられている。

【0019】

図 7 が示すように、サイズ調節構造体 1 は、帽子本体 1 8 の内縁下部 1 7 に取り付けられている。またサイズ調節具 5 a、5 b は、ピン皮 1 3 の裏面に位置するためサイズ調節具が直接頭髪に触れることを防いでいる。

【0020】

一例として図 9、図 10 が示すように、調節部材 4 a の両端部にサイズ調節具 5 c、5 d を設けることにより調節幅の増大と一方を 1 cm 単位、他方を 5 mm 単位にすることにより細かな調節が可能となる。また図 10 が示すように、調節部材 4 a の両端部にガイド部 6 a より前記調節部材 4 a が、ガイド部より抜け落ちることを防止する幅広部のスツッパ 2 3 を設けている。

【0021】

本発明の使用方法については、図 7、図 8 が示すように、帽子本体 1 8 の内縁下部 1 7 に取り付けられたサイズ調節構造体 1 は、サイズ調節具 5 a、5 b によりサイズの調節をおこなうことで揚力部材 3 がガイド部 6 を摺動しアーチを形成することにより内側より形態維持板 2 を支持し帽子本体 1 8 の外周のシルエットを保持することができる。また保護カバー 7 を装着することにより着用時の頭髪の巻き込みを防止するとともに着用感の向上おも達成することが可能であり、調節具をピン皮 1 3 裏面に分割して取り付けいるため保護カバーを必要とせず見た目にも違和感を軽減させている。

【実施例】

【0022】

以上、本発明の実施の形態を説明したが、本発明の範囲は、これに限定されるものではない。例えば、取り付け位置などはハット型には後方部、野球帽においては、切欠部を不要にすることができ着用時の自然観をだすためみも前方部などが好ましく、また構造体の大きさや取り付け位置、構造体の材質や厚さなど、サイズ調節具の数も状況に応じて適宜選択される。

【図面の簡単な説明】

【0023】

【図 1】 本発明の本体構造部の斜視図である。

【図 2】 本発明のサイズ調節具調整巾 0 のときの本体構造部上面図である。

【図 3】 本発明の本体構造部の正面図である。

【図 4】 本発明の保護カバーの正面図である。

【図 5】 本発明の取り付け部の上面参考図である。

【図 6】 本発明の取り付け部の正面参考図である。

【図 7】 本発明の本体を帽子に取り付けたときの参考図である。

【図 8】 本発明の本体構造部の上面図である。

【図 9】 本発明の上面参考図である。

10

20

30

40

50

【図10】 本発明の本体構造部の正面参考図である。

【符号の説明】

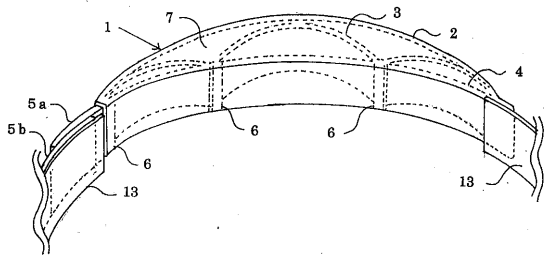
【0024】

- 1、1 A                                    サイズ調節構造体
- 2、2 a                                   形態維持板
- 3     揚力部材
- 4、4 a                                   調節部材
- 5 a、5 b                                サイズ調節具
- 5 c、5 d                                サイズ調節具
- 6、6 a                                   ガイド部
- 7     保護カバー
- 8、10、10 a                           縫着部
- 9、9 a、9 b                           アーチ部の各頂点部
- 11、11 a、11 b                        係止孔
- 12                                        係止凸部
- 13、13 a                                ピン皮
- 14、15、16、21                      縫着位置
- 17                                        帽子内縁下部
- 18                                        帽子本体
- 19、22                                固定部
- 20                                        開口部
- 23                                        ストッパー

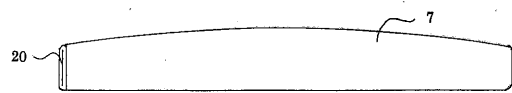
10

20

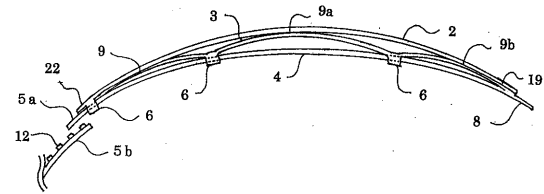
【図1】



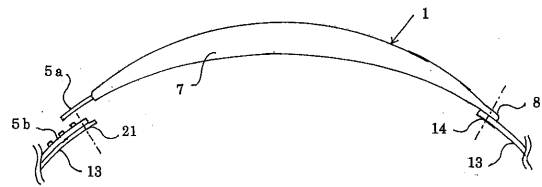
【図4】



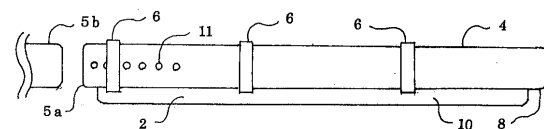
【図2】



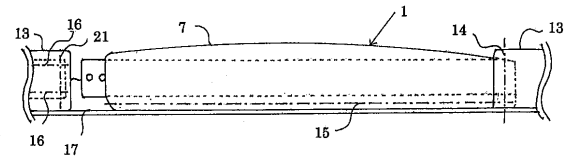
【図5】



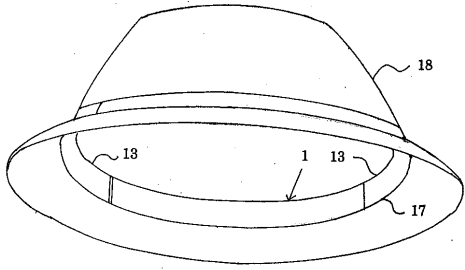
【図3】



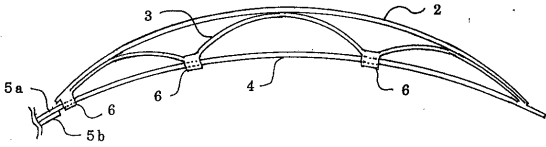
【図6】



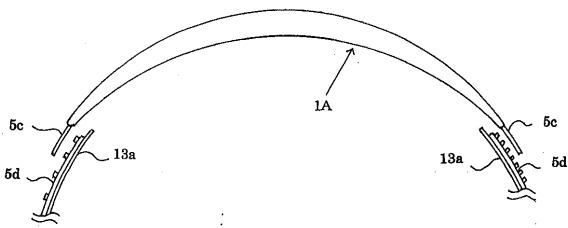
【 図 7 】



【 図 8 】



【 図 9 】



【 図 10 】

